

二〇二二年度 群馬大学共同教育学部 学校推薦型選抜問題  
国語専攻

小論文

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
2. 問題用紙は表紙を含め3枚、解答用紙は1枚、下書用紙は1枚です。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所があつた場合には申し出てください。
3. 受験番号と氏名は全ての解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
4. 解答は指定の解答用紙に記入してください。
5. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
6. 問題用紙と下書用紙は持ち帰ってください。

次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

「日本の観光をやバクする」

これは、急成長している星野リゾートの会社案内のタイトルです。「ヤバイ」とは、そもそも危ないという意味で、「ヤバイ人」といえば、その筋の人のことでした。ところが、「ヤバイ、私あの人を好きになりそう」などという表現を女子高生が使っているうちに、「ヤバイ人」は「素敵な人」という意味に使われるようになりました。若い社員が多い星野リゾートは、「日本の観光を素敵なものにする」という決意を込めて、こんな表現を使ったのですね。

星野リゾートはあえて使ったのですが、単語や慣用句などに気になる言葉はたくさんあります。ここで「気になる」というのは、おおかた、その使い方、間違いじゃないかな、というものです。日本語の『乱れ』にも関係しますね。幾つか挙げてみましょう。

まず「情けは人のためならず」。さて、どんな意味でしょうか。情けをかけるのはその人のためにならない？ 親切にするのはその人のためによくないからやめたほうがよい？ ……確かにこうした意味にとらえている人はけっこういますね。

ある大学の学生に経済学の講義をしたときのこと。その際に「海外に援助すると、結局、情けは人のためならずの部分もあるんですよ」と話して、フト思いました。ん？ 今の話、通じたかなと。海外の国には援助しないほうがよい、支援はしないほうがよい、と受け取られたのじゃないかと不安になったのです。

それで、慌てて言い足しました。「情けは人のためならず」というのは『人に親切にすると、それが巡り巡って、自分にもよいことが起こる』という意味だよ。『海外に援助すると、結局は日本にもよいことが巡ってくる』と言ったんですよ」と。

その後、学生たちに書いてもらったリポートに目を通すと、やはりありました。「情けは人のためならずの意味、間違えて理解していました」と書いている人が何人もいたのです。

「煮詰まる」も、間違えて使っている人が多いですね。数人で打ち合わせをしていて「うーん、煮詰まってきたな。これ以上やっても、いいアイデアは出そうにないな。仕切り直した。明日、改めて集まろう」などと言う人がいます。この「煮詰まる」の使い方は間違えていますね。「煮詰まる」は、文字どおり「煮えて、水分がなくなること」です。これが第一の意味。

ここから派生して「意見が十分に検討されたり、議論が尽くされたりして、結論が出る段階に近づく」ことも意味するようになりました。煮詰まることは、通常、よいことなのです。

「煮詰まったから、いいアイディアは出ない。仕切り直した」という発言の「煮詰まる」は「行き詰まる」であれば適切な使い方です。「煮詰まる」を「行き詰まる」の意味に間違えて使っている人が増えているようですが、最近はこの意味を載せている辞書も出てきました。

(池上彰『伝える力2 もっと役立つ!』話す「書く」聞く「技術」PHPビジネス新書、二〇一二年、一八八―一九〇頁)

参照

やばい…「危険や不都合が予測されるさまである。危ない。もと、てきや・盗人などが官憲の追求がきびしくて身边が危うい意に用いたものが一般化した語。」(日本国語大辞典 第二版)  
煮詰まる…「①煮えすぎて水分が蒸発してしまう。 ②議論や考えなどが出つくして、問題点が明瞭な段階になる。 ③問題や状態などが行きつまってどうにもならなくなる。」(同)

問 傍線部のような状況を、あなたはどうか考えますか。「気になる言葉」の実例をあげて、立場や場合による言葉の使い分けや、言葉の正誤、意味の変化などの面から、あなたの考えを述べなさい。(六〇〇字以内)